
心肺蘇生法（CPR）とAED使用方法の講習会を開催します。

平成16年7月1日から非医療従事者（一般市民）においても、自動体外式除細動器（AED）の使用が一定の条件の下で認められ、札幌大学では平成17年12月にAEDを大学構内に2台設置しました。

社会的にもAEDの有効性が認められており、昨年、12月1日に新たに4台のAEDを増設しました。これに伴い、学生・教職員を対象に、心臓マッサージと人工呼吸からなる基本的な心肺蘇生法（CPR）とAEDの効果的な使用法の講習会を2月14日（木）に開催します。

この講習会は、札幌市消防局と札幌市防災協会の協力のもとに開催され、約110人の学生と24人の教職員が受講する予定です。

また、今回の講習会では過去の受講者も参加可能となっており、反復して救命の知識を学び、緊急な場面に遭遇したときに備えます。

なお、講習修了者には、札幌市消防局から普通救命講習修了証が交付されます。

日 時：2月14日（木） ① 9：00～12：00 （午前の部）

② 13：00～16：00 （午後の部）

場 所：札幌大学 1110教室 （札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1）

講習プログラム：普通救命講習Ⅰ（3時間）

- ・実習 心肺蘇生法（気道確保・人工呼吸、心臓マッサージ）
- ・実習 AEDの使用方法
- ・実習 止血法

参加費：無料

参加対象者：学生、教職員

実施主体：札幌市消防局／札幌防災協会